

山形県環境審議会 総会 議事録

1 日 時

令和3年7月7日(水) 午後1時30分～午後3時

2 場 所

Web会議

3 出席者等(敬称略)

(1) 出席委員及び特別委員

伊藤 眞子 今村 哲史 内田 美穂 梅川 信治 江成はるか
大友 幸子 大西 尚樹 大場 宏利 小笠原一穂 門脇 彩花
國方 敬司 小林 裕明 佐藤景一郎 佐藤真由美 竹田 昭雄
内藤いづみ 野堀 嘉裕 堀川 敬子 本橋 元 横尾 友栄
横山 潤 横山 孝男 渡邊 元子
齊藤 政子(東北森林管理局長代理) 志賀 信浩(東北経済産業局長代理)
梶原 主税(酒田海上保安部長) 中山 隆治(東北地方環境事務所長)

(2) 欠席委員及び特別委員

青柳 紀子 石塚 久子 鈴木 育子 鳥羽 妙 三浦 秀一
渡辺 理絵
豊 輝久(東北農政局農村振興部長) 梅野 修一(東北地方整備局長)

(3) 県・事務局

環境エネルギー部長	杉澤 栄一
環境エネルギー部次長	鏑水 功泰
環境科学研究センター所長	高橋 佳志
環境エネルギー部環境企画課長	荒木 泰子
エネルギー政策推進課長	高梨 和永
水大気環境課長	青木 政浩
循環型社会推進課長	三浦光一郎
循環型社会推進課廃棄物対策主幹	前田 学
みどり自然課長	石山 清和
みどり自然課みどり県民活動推進主幹	小関 秀章

4 会議の概要

(1) 開 会

(2) 挨拶(環境エネルギー部長)

環境エネルギー 一部長	山形県環境エネルギー部長の杉澤と申します。昨年度就任させていただきましたが、昨年度は部会ごとの開催でしたので、皆様全員との顔合わせは初めてとなります。どうぞよろしくお願いたします。 本日は、このように初めてオンライン会議で環境審議会総会を開催させ
----------------	--

	<p>ていただきましたところ、皆様に御出席いただきまして誠にありがとうございます。また日頃、本県の環境行政全般にわたり格別の御理解と御協力を賜り、改めてお礼申し上げます。</p> <p>昨年度は、本県の環境行政のマスタープランともいえる山形県環境計画、そしてその分野別計画である山形県循環型社会形成推進計画、これらの10年振りの改定の年でありました。昨年度、新型コロナウイルスの感染拡大が生活を一変させ、また、地球温暖化対策の新たな国際的枠組みであるパリ協定の本格運用も開始しました。さらには、政府としても、2050年までにカーボンニュートラルを目指す表明がなされるといった、環境・社会を取り巻く状況が大きく動いた中で、ただ今申し上げた環境計画等につきましては、審議会の皆様に御意見を頂戴しまして、非常に充実した計画を策定させていただいたと考えております。改めまして委員の皆様には感謝申し上げます。</p> <p>今年度からこれら計画の実行段階になりますけれども、県の環境エネルギー部の体制も強化しております。今年度新たに、環境企画課内に「ゼロカーボンやまがた推進室」を設けました。また、出先機関であります環境科学研究センターに、県の気候変動適応対策推進の拠点ということで「地域気候変動適応センター」を設置しております。また、部内にみどり自然課がございますが、令和4年8月に本県で「山の日」全国大会というものが予定されており、この準備に当たり「山の日全国大会推進室」も設置したところであります。こうした体制強化した陣営で、策定いただきました県環境計画に基づきまして、本県の豊かな自然環境、そして地球環境の保全、さらにはその活用・継承といったことも含めて、積極的に取り組んでまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしく申し上げます。</p>
--	--

(3) 委員及び特別委員の紹介（出席者名簿に沿って、事務局が紹介）

(4) 議 事

① 会長の互選について

事務局	<p>山形県環境審議会条例第3条第1項の規定により、「審議会に会長を置き、委員の互選によって定める」こととされています。会長の候補者について、御意見のある方はいらっしゃいますか。</p>
國方委員	<p>これまでの実績から、前会長の横山孝男委員にお願いしてはいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>他に御意見はございますか。 (意見なし) 横山孝男委員に会長をお願いすることでよろしいでしょうか。 (異議なし)</p>

横山会長	<p>横山孝男委員が会長に選出されました。横山会長、どうぞよろしくお願 いいたします。</p> <p>横山会長から御挨拶をお願いします。</p> <p>御指名いただきました横山孝男です。一言御挨拶をさせていただきます。 近年の気候変動、加えて、この先、不適切な人為的ななりわいが災害を 招き、重大化する様子は痛ましい限りですね。プラスチックによる生態系 の変化や生物多様性損失など、今日の環境問題は年を追うごと深刻です。 実は人類こそ、絶滅、そして、自滅危惧種ではないでしょうか。</p> <p>参画いただく専門の先生の方々には、広く精緻な御意見を賜り、市民代 表の方々には、普段の生活者の視点で御審議いただき、受け取る県側は最 最終的に英断を持って答申に対峙し、まい進されますようお願い申し上げる 次第です。</p> <p>今朝のニュースでもありましたけども、若者の間ではすでに、リサイク ル資源の衣服等様々な製品の志向を始めているそうです。まさに先ほども ありました県の第4次環境計画に盛り込まれたエシカルな行動ですね。法 律によって規制される以前に、倫理とか、人道、あるいは人のとるべき道 に従って行動すると。社会が営みの中で自然に環境改善へと向かってほし いものです。</p> <p>それでは、本日の総会、部会によっては明日からの御活躍、それに何よ りもみなさまの御健康を願って、締めくくりとさせていただきます。どう ぞよろしくお願いいたします。</p>
------	---

② 議事録署名人の指名について

横山会長	<p>山形県環境審議会運営規則第7条の規定により、「審議会の会議について は、議事録を作成し、議長及び議長の指名した委員2名が署名する」とさ れていますので、私以外の議事録署名人として、伊藤眞子委員及び今村哲 史委員を指名します。</p>
------	---

③ 会長職務代理者の指名について

横山会長	<p>山形県環境審議会条例第3条第3項の規定により、「会長に事故があるど き又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長の指名する委員が、その職務 を代理する」とされていますので、会長職務代理者に國方敬司委員を指名 します。</p>
------	---

④ 各部会所属委員及び各部会長の指名について

横山会長	<p>(各部会所属委員及び各部会長指名表を提示)</p> <p>山形県環境審議会条例第6条及び山形県環境審議会運営規則第5条の規 定により、本審議会には、環境計画管理部会、環境保全部会、自然環境部 会及び温泉部会の4つの部会が置かれています。</p>
------	---

	<p>審議会条例第6条第2項及び第3項の規定により、指名表のとおり、各部会に所属する委員及び特別委員並びに各部会長を指名します。</p> <p>環境計画管理部会長を國方敬司委員に、環境保全部会長を野堀嘉裕委員に、自然環境部会長を横山潤委員に、温泉部会長を伊藤眞子委員にお願いします。</p>
--	---

⑤ 山形県環境審議会運営規則の一部改正について

横山会長	事務局から説明をお願いします。
事務局（環境企画課長）	<p>資料3を御覧ください。昨年度改定した山形県環境計画に山形県地球温暖化対策実行計画を統合したことに伴い、環境計画管理部会の決議事項に係る部分の修正を行うものでございます。具体的には、「山形県地球温暖化対策実行計画」という計画名がなくなりましたので、第6条「環境計画管理部会の決議を持って審議会の決議とすることができる事項」から「山形県地球温暖化対策実行計画」を削除するものでございます。また、その他文言の整理を行っております。なお、山形県地球温暖化対策実行計画に相当する内容については、環境計画の一部として、今後も環境計画管理部会で御審議いただくこととしております。</p>
横山会長	<p>御意見はございますか。</p> <p>（意見なし）</p> <p>御意見がないようですので、お諮りいたします。山形県環境審議会運営規則の改正について御異議ありませんか。</p> <p>（異議なし）</p> <p>御異議がないようですので、事務局の提案のとおり決定します。</p>

(5) 報告

① 各部会の令和2年度決議事項について

横山会長	各部会の令和2年度決議事項について、審議会運営規則第6条第2項の規定により、各部会長から決議要旨を御報告いただきたいと思います。また、主な決議事項の詳細及び成果については、後ほど、事務局から説明を加えていただくことにしますので、よろしくお願いします。
各部会長	資料4について説明
横山会長	<p>続いて、決議事項の詳細及び成果について、事務局から御報告をいただきます。</p> <p>はじめに、第4次山形県環境計画の概要について、お願いします。</p>
事務局（環境	資料4-1について説明

企画課長)	
横山会長	続いて、第3次山形県循環型社会形成推進計画の概要について、お願いします。
事務局(循環型社会推進課長)	資料4-2 について説明
横山会長	続いて、水資源保全地域の指定状況について、お願いします。
事務局(環境企画課長)	資料4-3 について説明
横山会長	続いて、第2期山形県イノシシ管理計画の概要について、お願いします。
事務局(みどり自然課長)	資料4-4 について説明
横山会長	ここまでの各部会長及び事務局からの報告に関し、委員の皆様から御質問などございますか。なお、新任の委員の方を除き、御自分が所属する部会以外の部会に関する御質問を優先させていただきたいと思えます。
小笠原委員	<p>環境基本計画の本編に、エネルギー需要の把握を行うとありますが、それは今後どのように進めていくのか。</p> <p>カーボンニュートラルについては、2030年に46%削減、2050年にカーボンニュートラルという政府目標がある中で、再エネと省エネがセットで進められていくことが必要かと思うのですが、再エネの導入目標は数値として設定されているのですが、エネルギー需要の把握を行った上で、省エネ目標に対する数値目標を今後設定されていくのかどうかお伺いします。</p>
事務局(エネルギー政策推進課長)	今の御質問のうち、再エネの部分について御回答します。まず1点目のエネルギー需要の把握については、再生可能エネルギーの開発について、山形県ではワンストップ相談窓口を設置しております、大型の再エネの開発段階で情報を教えていただいている状況であります。小さい各家庭に入るようなものにつきましては、東北電力ネットワークからまとめて情報をいただきながら、毎年の再エネ開発量を都度把握している状況になっております。

	<p>また、再生可能エネルギーにつきましては、20年間で100万キロワットという導入目標を掲げておまして、それに向けて毎年進捗を把握しながら進めているところでございます。</p>
事務局（環境企画課長）	<p>環境計画の中にございますが、排出温室効果ガスの排出削減目標の中で、省エネとしてこれだけ、再エネでこれだけ削減するという数値目標を定めております。2030までに省エネで86万トンCO2、2050で174万トンCO2です。</p>
小笠原委員	<p>再エネ導入目標の算定根拠があると思うのですが、将来、2050年、人口が減ったり省エネ対策をやっていく中で、エネルギー量は大体このくらい需要量として必要になってくるようになったときに、そこに対して再エネ導入目標があると思います。後程でもいいので、そのような資料があれば教えていただけると幸いです。</p>
横山会長	<p>それでは関係の方々、後程対応していただければと思います。</p>

② 令和3年度の各部会の開催計画について

横山会長	<p>次に、令和3年度の各部会の開催計画について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局（環境企画課長）	<p>資料5について説明</p>
横山会長	<p>委員の皆様、御出席のほどよろしく申し上げます。</p>

③ 令和3年度環境エネルギー部主要施策について

横山会長	<p>本日は皆様にお集まりいただき、せっかくの機会ですので、令和3年度環境エネルギー部の主要施策について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局（環境企画課長）	<p>資料6について説明</p>

④ 山形県エネルギー戦略 後期エネルギー政策推進プログラムについて

横山会長	<p>続いて、審議会の審議事項とはなっておりませんが、昨年度末策定されました山形県エネルギー戦略 後期エネルギー政策推進プログラムについて、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局（エネ	<p>資料7について説明</p>

ルギー政策 推進課長)	
横山会長	ただいま事務局から一連の説明がありました、環境エネルギー部の主要施策について、また、後期エネルギー政策推進プログラムについて、御質問等いかがでしょうか。
小笠原委員	山形県エネルギー戦略において、再エネ導入に取り組まれています、カーボンニュートラルに向けてはバイオマス利用が必要になってくると思うのですが、それについて検討している取組みがあれば教えていただければと思います。
事務局(エネ ルギー政策 推進課長)	山形県が進めております再エネの導入の中でも、バイオマス発電は一つの項目に掲げており、エネルギー戦略に掲げる開発目標と、そして開発量ということで御報告させていただきますと、バイオマス発電につきましては、令和2年度末で目標の1.4万kWを上回る7.8万kWが整備されている状況になっております。また、バイオマスの導入に当たりましては、県の組織で森林整備を担当しております森林ノミクス推進課とも、ペレットの活用状況等情報共有しながら一緒に進めている状況となっております。

⑤ その他

横山会長	最後に、全体にわたって御意見、御質問等いかがでしょうか。
竹田委員	資料4-1 の第4次山形県環境計画の概要の中で、施策の柱6に「日本一きれいな空気を」と書かれているようですが、日本一というのは何を評して日本一というのか、現状で山形県が何番目ぐらいに位置するのか、その辺を具体的に教えていただければと思います。
横山会長	野堀委員、いかがでしょうか。
野堀委員	現時点で山形県が日本で何番目に当たるのかという概念は私も承知してないのですが、この文章としては、目標として、大気、水、土壌環境の保全と活用については日本一を目指すという考え方でよろしいかと思えます。特に海外の事例を考え合わせると、日本国内自体が非常に高いレベルにある中で山形県がさらにトップレベルですよということを目指しましょうということだと思います。これは水大気環境課から説明をしていただけると助かります。

事務局（水大 気環境課長）	PM2.5という2.5ミクロン以下の小さな微粒子について測定しておりますが、実は過去の調査結果において、全国の測定結果と比較したところ、山形県が一番値が低かった、きれいだ、ということになっております。
竹田委員	PM2.5ということですが、もうすでに日本一になっていると理解してよろしいですか。
事務局（水大 気環境課長）	平成28年度、29年、30年と3年連続して全国一位というような調査結果となっております。
竹田委員	承知しました。
横山会長	水資源保全地域の指定など、山形県の水環境に対する姿勢は、当時はまず間違いなく先取りした形で、これは素晴らしいことです。竹田委員のように観光を目されている方々にとっても、自信を持って人に来ていただくところの一つのキャッチフレーズにもなりそうな気がするのですが、野堀委員どうでしょうか。
野堀委員	まさにその通りだと思います。大気環境、PM2.5に関してはここ数年間山形県が日本でトップレベルだという事実もそうですが、水に関しても、今、里の名水・やまがた百選を選考中ですが、どんどんいい水が見出されています。そういうこともあり、山形県を、日本だけでなく世界にも誇れる大気水環境の自治体ですよと誇れる状態に近々なるだろうと私も考えています。そういう点で、観光資源としても大いに役立つだろうと思っています。
大西委員	資料4-1ですが、第4次環境計画の施策の柱2に、気候変動適応センターの設置とあります。この資料以外でも担当課の方から気候変動適応センターを設置する旨説明がありましたが、具体的に何をするかという説明がなかったと思います。2015年のパリ協定は、気候変動のそれまでの緩和を求めるということから、さらに適応についても世界的に進めるということが肝だったと思うのです。2016年に環境省が各都道府県にこの適応センターの設置を求めるという流れになり、それを受けてだと思っておりますが、第4次計画の中で、適応センターを設置して、具体的には何をするかということをお説明いただけますでしょうか。
事務局（環境 企画課長）	気候変動適応センターについては、村山市にあります山形県環境科学研究センターに設置しております。適応の部分で農業や災害等関係してきますので、これらについての出前講座など環境教育を進めているところでございます。

大西委員	何か大きな予算をつけて、そこに向かって、例えば研究開発を進めるとか、そういったことが具体的に進んでいるというわけではないのですね。
事務局（環境企画課長）	今のところは、そういう具体的な研究開発というのは取り組んでおりません。
横山会長	まだ机上のことが多いのですが、これから実際の具体的なものを対象にして、しかも山形で特に必要なものを、また他のところでやっていない、それでここでやる必要があるというようなところに特化して、そちらに予算をつぎ込んでいくという可能性はございますか。
事務局（環境企画課長）	これからと思いますが、山形県は特に農業県でございますので、農業の分野での技術開発、特化した対策、特化した作物ですとか品種改良などもあるでしょうし、災害対策も必要だと思っております。その辺は今後連携して取り組んでまいりたいと思っております。
大西委員	確かに山形では、特に果樹、果物など農業に対する対応は非常に大きいと思うのですが、ここは環境審議会ですので、例えば高山植物とかそういったものも大きく変わってくると思うのです。そういうところへの対応も今後考えていければいけない。私が所属する部会（自然環境部会）で検討することなのかもしれませんが、対応していければいいのかなと思います。
横山会長	ありがとうございました。限られた時間の中でしたが、大きな柱になるようなことが議論の対象になったと思いますし、また、山形の自然がなかなか他にはないものであるということも、野堀委員からも御説明いただきました。今日のところは御提言までにはいかなかったかもしれませんが、皆様からいただいた御意見を今後の施策の推進に活かしていただきたいと思います。 以上で事務局に進行をお返ししたいと思います。

— 議事終了 —

(6) その他（所属部会指名表を後程各委員に送付する旨周知）

(7) 閉 会

議事録署名人 会長 横 山 孝 男
委員 伊 藤 眞 子
委員 今 村 哲 史